

首相事務所に署名54万人超

中止まで次は100万人目標

「インボイス制度を考
えるフリーランスの会」
(STOPP-インボイ
ス)は29日、岸田政権が

文雄首相の事務所に届け
ました。首相側は「セキ
ユリティー上の問題」を
理由に直接の受け取りを
拒否してきましたが、同
日午後首相の国会事務所
の秘書が衆院第1議員会
館1階ロビーで受け取り
ました。

25日の首相官邸前アク
ションでは、1000人
超が参加し、漫画家、落
語家など幅広い人たちが
「首相は私たちの声を聞
け」と訴えました。

甲斐田さんは「声優業
界も混乱しているが、農
業、物流などで悲鳴が上
がっている」と指摘。「希
望をもって声をあげ続け
る」と語りました。佐々
木さんは「すでに現場で
は混乱が起きており、実
施されればさらなる混乱
は必至だ」として制度中
止を訴えました。



「インボイス中止・延期を」と語る(右から)甲斐田、小泉、佐々木の各氏=29日、衆院第1議国会館

署名を手渡した後、発
起人の小泉なつみさん
(ライター)、甲斐田裕
子さん(声優)、佐々木淳
一さん(税理士)が国会
内で会見しました。

小泉さんは、「制度を
止を訴えました。

知ったみなさん一人ひと
りが反対の声をあげたこ
とで受け取らざるを得な
いという状況になった」
と強調。オンライン署名
について「中止まで続け
る。次は100万人を自
標にしたい」としまし
た。岸田政権がこの日、
インボイスの「円滑な実
施」へ向けた閣僚会議を
開き「激変緩和策」など
を示したことについては
「支援策」「緩和策」は
現場にさらなる負担・混
乱をもたらす。唯一の選
択肢は中止・延期しかな
い」と語りました。